



切花保存に関する資料

(常温経過観察)



切花常温経過観察

【 目的 】

氷感庫出庫後にすぐ花が枯れては花の購入者にとって価値がないため、想定できる環境下で切花の状態を経過観察する

【 試験内容 】

6月20日、24日に氷感保存を経て常温へ移行した商品

【 保存方法 】

温度：**5°C**前後 電圧：**3,500v**

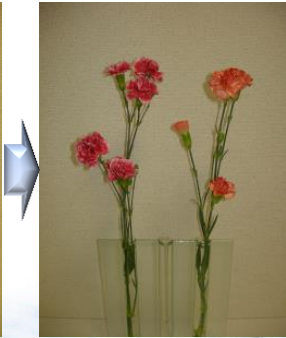
【 氷感保存期間 】

氷感保存期間はそれぞれの紹介ページに記載

SPカーネーション

氷感保存14日

通常冷蔵庫(5月26日~6月10日) ⇒ 氷感庫(6月11日~14日) ⇒ 常温(6月24日~25日)



常温開始
6月24日

常温観察
6月25日

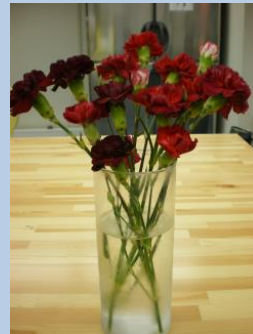
常温開始
6月24日

常温観察
6月25日

常温開始
6月24日

常温観察
6月25日

※ 常温へ出庫後も花の状態は良好。

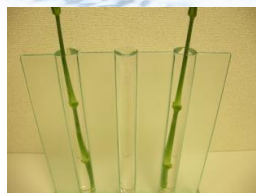


5月26日~6月10日まで通常冷蔵庫以降、7月10日まで氷感庫にて保存。
左の写真はその花の状態。

SPカーネーション

氷感保存14日

通常冷蔵庫(5月26日~6月10日) ⇒ 氷感庫(6月11日~14日) ⇒ 常温(6月24日~25日)



常温開始
6月24日

常温観察
6月25日

常温開始
6月24日

常温観察
6月25日

常温開始
6月24日

常温観察
6月25日

芍薬 氷感保存26日

5月29日より氷感庫で26日間保存。
その後、6月24日に常温へ出庫



常温開始
6月24日



常温観察
6月25日

SPバラ 氷感保存15日

氷感庫(6月5日~20日) ⇒ 常温(6月20日~7月1日)



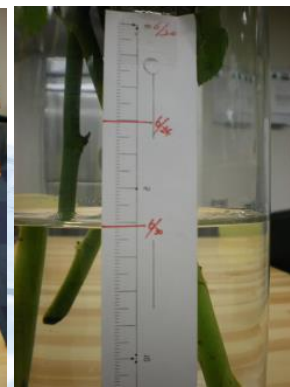
6月20日) 常温観察 初日



6月23日) 常温観察 開始3日目



7月1日) 茶色く変色し、全ての輪が枯れている。



6月5日より氷感保存を行い、7月10日まで入庫していた SPバラ の状態



ひまわり 氷感保存15日

氷感庫(6月5日~20日) ⇒ 常温(6月20日~7月1日)



6月20日) 常温観察 初日



6月23日) 常温観察 開始3日目



7月1日) 花、葉が萎れてしまっている。



6月5日より氷感保存を行い、7月10日まで入庫していたひまわりの状態



カーネーション各種

氷感保存15日

氷感庫(6月5日~20日) ⇒ 常温(6月20日~7月1日)



6月20日) 常温観察 初日

6月23日) 常温観察 開始3日目

6月5日より氷感保存を行い、7月10日まで入庫していたカーネーション各種の状態



00000000
00000000



END



IWIATOMI CO., LTD